

打ち合わせ議事録:解体工事に伴う事前調査について

日時: 2026年1月30日(金) 場所: 星ヶ丘自治区 集会所

出席者:

- 星ヶ丘自治区:区長奥山
- トヨタすまいるライフ:永田氏、斉藤氏、本多氏、古澤氏

1. 打ち合わせの目的

星ヶ丘自治区内(アパート1棟~11棟エリア)の解体工事に向けた**「事前調査」**の実施報告および、今後のスケジュールと住民対応についての協議。

2. 事前調査の実施計画(来週より開始)

解体業者の選定と見積もりのため、以下の調査が実施されます。

- 内容: 測量(現況測量)、建物内部調査、埋設管(雨水・污水)調査、電柱調査。
- 期間: 2026年2月初旬(火曜日頃)から本格開始。3月末までを予定。
- 敷地立ち入り: 原則として住民の私有地には立ち入らない。万が一、境界確認等で立ち入りが必要な場合は、必ず事前にインターホンで許可を得る(勝手な立ち入りは厳禁と確認)。

3. 解体工事スケジュール(暫定案)

- 2026年3月: ゼネコン(施工業者)の決定。
- 2026年4月末~5月(GW前後): 仮囲い(白いパネル)の設置、住民説明会の開催。
- 2026年6月~7月: 本格的な解体工事の開始。

4. 住民生活への影響と対策

打ち合わせにおいて、区長より以下の懸念点と要望を伝え、合意を得ました。

- ライフライン(電気・通信):
 - 電柱1本を移設予定だが、原則として現状の配線ルートを維持し、周辺住民のWi-Fiや電話線に支障が出ないように調整する。
 - 切り替えに伴う停電等が発生する場合は、すまいるライフ(または工事業者)から個別に対象住民へ連絡を行う。
- 工事の安全・環境対策:
 - 家屋調査: 工事による振動・ひび割れトラブル防止のため、近隣住宅の家屋調査を事前に実施する。
 - 騒音・振動: 振動計・騒音計を設置し、基準値(振動75dB、騒音85dB等)を超えないよう管理する。
 - 交通安全: 工事車両は渋滞防止のため「左折入庫・左折出庫」を基本とする。
- 通学路の安全:
 - 集会所付近に集まる通学団の安全を考慮し、学校側(小・中・養護学校)と協議の上、集合場所や通行ルートを調整する。
- 郵便ポストの扱い:
 - 現在のポストは撤去されるが、住民の利便性を考慮し、メグリア付近への移設を郵便局と協議中。

5. 情報公開・連絡体制

- 工事事務所：現在の星ヶ丘アパート集会所を工事事務所として活用予定。ゼネコン担当者が常駐し、住民からの申し入れに対応できる体制を整える。
- 周知方法：自治区ホームページ、回覧板(毎月20日締め切り)、掲示板(週間予定の提示)を活用。

6. その他

- 2026年4月より、会社分割により社名が「トヨタホーム&ライフ」等に変更される可能性があるが、担当者および本件の引き継ぎは継続される。
- 次回の定例会(2月15日)にて、区長より役員へ本件の概要を報告する。

以上